

## 2013年のフィールドワーカー養成講座によるアメンボ類調査報告と、 鹿児島県初記録となるトガリアメンボについて

金井賢一\*・福元正範\*\*・榊 俊輔\*\*

The search report of water striders by Field Worker Nurturing Course, 2013,  
and the first record of *Rhagadotarsus (Rhagadotarsus) kraepelini* in Kagoshima Prefecture  
Kenichi KANAI\*, Masanori FUKUMOTO\*\* and Syunsuke SAKAKI\*\*

### はじめに

鹿児島県立博物館では2007年からフィールドワーカー養成講座を開催している。この講座の実施要項には、以下のような目的が挙げられている。

『博物館の重要な活動の一つである資料収集及び調査研究を博物館職員といっしょに計画的・継続的に行うことにより、植物、動物、昆虫、地質、天文の各分野における専門的かつ授業に活かせる知識や技能を身につけてもらう。さらに講座参加者に学校や地域の中核的存在になってもらうことで、情報ネットワーク作りを推進するとともに、得られた情報を活かした授業改善に取り組む人材の育成を目指す。』

昆虫班では2013年の目標をカメムシ目(異翅目) **HETEROPTERA** のアメンボ類の調査に設定した。理由は以下の3点である。

- ・ 学校の池にも現れるアメンボ類を理解することで、授業などに役立てられるようになる。
- ・ アメンボ類は日本産51種とあまり多くなく(林・宮本, 2005)、鹿児島県に産するものはさらに少なく20種前後である(塚田, 2005)。ルーペを用いれば野外でも同定が可能である。
- ・ 近年分布拡大中のトガリアメンボが2012年に熊本県で確認され(大原, 2013)、鹿児島県への侵入も考えられる。本種の探索を行うと共に、鹿児島では正式に記録されていないエサキアメンボなども併せて調査する。

調査方法としてはまず一般的なアメンボを同定するためのスキルを修得し、県内の池を数ヶ所調査することとした。その結果、3科7種のアメンボが得られ、そのうちトガリアメンボ *Rhagadotarsus*

(*Rhagadotarsus) kraepelini* Breddin, 1905 は鹿児島県初記録となるものであった。以下にその活動によって得られたアメンボ類の記録を報告する。

今回の調査のために文献や採集方法などをご教示くださった前徳島県立博物館館長の大原賢二氏に、この場を借りてお礼申し上げる。

### 1 講座参加者

金井 賢一 (博物館学芸主事)：略記 K

榊 俊輔 (出水市立高尾野小学校教諭)：略記 S

東 哲治 (県立串木野養護学校教諭)：略記 H

竹 浩一 (鹿児島実業高校教諭)：略記 T

南田いずみ (県立鹿屋農業高校教諭)：略記 M

福元 正範 (元博物館学芸指導員：TA)：略記 F

\*調査の参加者および採集記録では、略記を用いる。なお H, T, M は標本作製を実施しなかった。

### 2 調査日と調査場所、参加者 (全て2013年)

6月16日 薩摩川内市：K, S, H, T, F

7月7日 出水市：K, S, H, M, F

10月6日 伊佐市：K, F

その他、福元・榊が独自に採集したものがある。

### 3 検索表

鹿児島県下でよく見られると思われるアメンボ科7種について、図1の簡単な検索表を作成した。この検索表は宮本(1961)や林・宮本(2005)を元に、金井が作成したものである。ラミネートした検索表を持参し、現場でルーペを用いて尾端(腹部第7結合板)の形状から同定を試みた。

\* 鹿児島県立博物館：〒892-0823 鹿児島市城山町1-1

\*\* 鹿児島県昆虫同好会

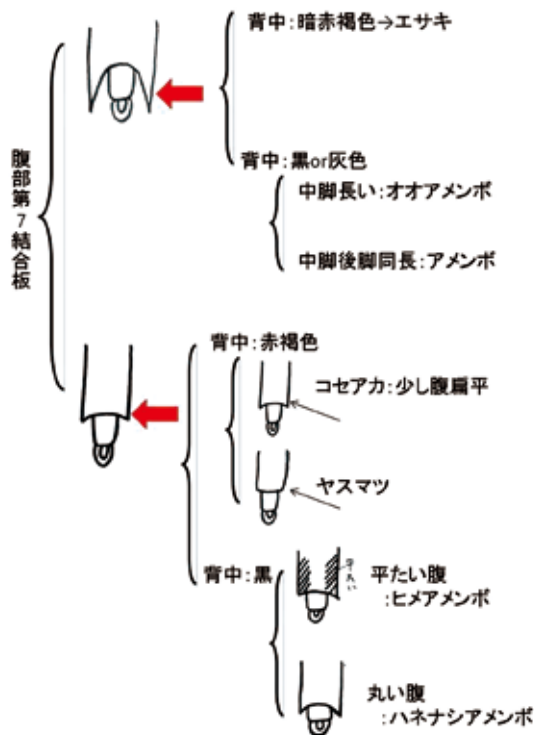


図1 アメンボ検索表

#### 4 調査結果

以下に各調査日と採集されたアメンボ類を示す。採集年は全て2013年なので省略し、採集者は参加者の項で示したとおり略記する。

##### (1) 薩摩川内市 (2013年6月16日)

イトアメンボ科 **Hydrometridae**

オキナワイトアメンボ *Hydrometra okinawana*

薩摩川内市港町田んぼ脇用水路

(2exs.K 2exs.S 16. VI)

アメンボ科 **Gerridae**

アメンボ *Gerris (Aquarius) paludum*

薩摩川内市港町網津川河口

(1 ♀ S, 9exs.F, 2 幼生 K 16. VI)

薩摩川内市港町山頂部の池

(1 ♀ S, 12exs.F, 5exs.4 幼生 K 16. VI)

薩摩川内市港町田んぼ脇用水路

(1 ♂ S 16. VI)

薩摩川内市久見崎町：滄浪小付近の池

(3exs.F, 4exs.1 幼生 K 16. VI)

薩摩川内市水引町草道波高島池

(5exs.3 幼生 K 16. VI)

コセアカアメンボ *Gerris gracilicornis*

薩摩川内市久見崎町：原子力発電所裏の山中の池

(1 ♂ S, 2exs.K 16. VI)

##### (2) 出水市 (2013年7月7日)

アメンボ科 **Gerridae**

アメンボ *Gerris (Aquarius) paludum*

出水市汐見町福ノ江港の潮だまり池

(1 ♀ S, 3exs.4 幼生 F, 3exs.K 7. VII)

出水市荒崎荘にあるハス畑の用水路

(1 ♀ S 7. VII)

ヒメアメンボ *Gerris latiabdominis*

出水市荒崎荘にあるハス畑

(4 ♂ 1 ♀ S, 3exs.F, 7exs.K 7. VII)

##### (3) 伊佐市大口 (2013年10月6日)

アメンボ科 **Gerridae**

トガリアメンボ

*Rhagadotarsus (Rhagadotarsus) kraepelini*

伊佐市大口目丸夫婦池

(7exs.F, 7exs.K 6. X)

アメンボ *Gerris (Aquarius) paludum*

伊佐市大口目丸夫婦池

(3exs.F 6. X)

カタビロアメンボ科 **Veliidae**

カタビロアメンボの一種 *Microvelia sp.*

伊佐市大口目丸夫婦池

(5exs.F, 3exs.K 6. X)

##### (4) その他の採集

アメンボ科 **Gerridae**

アメンボ *Gerris (Aquarius) paludum*

出水市高尾野町高尾野小学校プール

(2 ♀ 2 幼生 S 23. V)

日置市吹上町正円池

(3exs.F 27. IX)

鹿児島市中山町ふれあいスポーツランドの池

(8exs.F 27. IX)

シマアメンボ *Metrocoris histrio*

えびの高原

(5exs.F 14. VII)

##### 5 トガリアメンボの発見について

大原は、2012年8月から10月にかけて、近年九州で分布を広げつつある外来種のトガリアメンボの分布調査を、福岡県、大分県、佐賀県、長崎県、熊本県、宮崎県のえびの市付近、及び、鹿児島県で行い、鹿児島県と宮崎県（えびの市、小林市）を除く各県で

生息を確認した（大原，2013）（図2）。その中で大原は，水俣市から伊佐市にかけての地域は調査していないが，国道268号線沿いの池などを調査すべき場所であろうとしている。今回の伊佐市大口の産地（図2中の★印）は，大原氏の確認した南限：熊本県葦北郡芦北町田浦町から直線距離で30km以上離れており，その間には水俣市城山（416m）から球磨郡球磨村国見岳（969.3m）までの山々が存在する。金井と福元は10月6日に国道268号線で大口～水俣間を観察したが，トガリアメンボが見られそうな開放水面を持つ池を見つけられなかった。

今回発見した伊佐市大口の池までは，長翅型のメス成虫が飛ぶことにより分布を拡大したとしか考えられないが，どこから侵入したかについて現時点では判断できない。熊本県側から入ってきたのか，あるいは宮崎県側にまだ知られていない産地があるのか，不明である。伊佐市大口付近は大原氏の調査し

ていない地域であり，2012年にはすでに入っていたかどうか残念ながら判断できない。

2013年に生息を確認できた地点からどのように分布を広げていくのか，また確認できなかった池にいつ入ってくるかなど，今後は調査の回数を増やしながら継続して調査していきたい。

#### 引用文献

- 林正美・宮本正一(2005)半翅目. 日本産水生昆虫-科・属・種への検索: 291-378.  
 宮本正一(1961)日本産昆虫分類圖説第1集第3部 半翅目・アメンボ科. 39pp. 北隆館(東京).  
 大原賢二(2013)九州におけるトガリアメンボの分布について. SATSUMA, 149: 147-152.  
 塚田拓(2005)鹿児島県のアメンボ類の状況. SATSUMA, 132: 78.

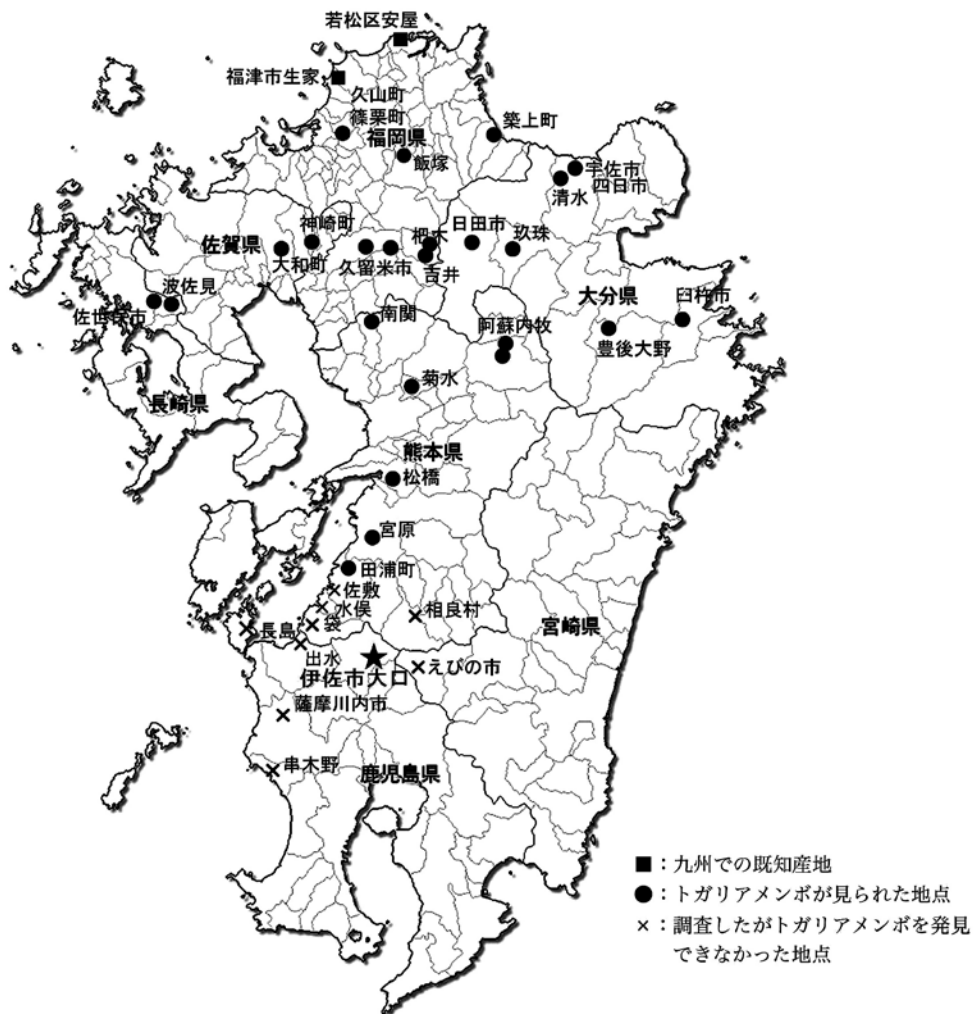


図2 九州でのトガリアメンボ分布概念図（大原，2013）  
 大原氏の了解を得て，今回発見された伊佐市大口の地点を★で追記した。



図3 薩摩川内市港町網津川河口での採集



図4 オキナワイトアメンボの見られた薩摩川内市港町の用水路



図5 ヒメアメンボの見られたハス畑



図6 用水路でのアメンボ採集風景



図7 トガリアメンボの見られた伊佐市大口の夫婦池



図8 伊佐市大口のトガリアメンボ